

洛和会音羽病院

地域連携メニュー

3

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <https://rakuwa-otowa.jp/>

2025 March



リンパによるむくみを治療する 「リンパ浮腫外来」

いのうえ ただし
洛和会音羽病院 形成外科 部長 **井上 唯史**

専門分野
形成外科一般

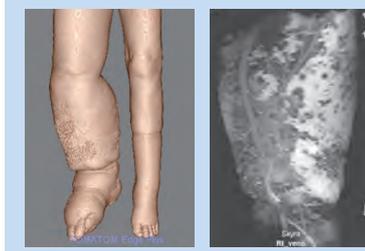
専門医認定・資格など
日本形成外科学会専門医、日本頭蓋顎顔面外科学会専門医、
皮膚腫瘍外科分野指導医、臨床研修指導医、医学博士、形成外科領域指導医

洛和会音羽病院では、リンパ浮腫外来を開設し、「**リンパ浮腫複合的治療**」を行っています。心臓から動脈を通して運搬された血液は、末梢組織へ酸素や栄養分を供給します。末梢組織において毛細血管から漏れ出した組織液（リンパ液）は末梢リンパ管からくみ出され、リンパ管およびリンパ節を経由して静脈へと還流します。癌の手術や加齢によりリンパ管の圧迫・狭窄が起こると、リンパ液が管外に漏出し、むくみ（リンパ浮腫）が現れます。

リンパ浮腫複合的治療は、セルフケア指導・用手的リンパ

ドレナージ・圧迫療法・運動療法からなり、リンパ管外に漏出したリンパ液を静脈へ還流させるよう促す治療です。リンパ浮腫治療の資格をもった医師、看護師が連携して治療にあたっています。外来での管理が困難な場合には、入院での外科治療（リンパ管静脈吻合）を行います。これは、リンパ管と静脈を吻合することで、リンパ液が停滞しているリンパ管から静脈への流れを良くする治療です。MRI検査でリンパ液の停滞を評価した後に、リンパ管と静脈のバイパス路を手術で作成します。

リンパ浮腫外来の初診は、毎週水、木曜日に行っています。お電話で受け付けますので、お気軽にご相談ください。



◀ 術前CT画像(左)とMRI画像(右)
術前の右下腿に高度な浮腫があります。MRI造影検査で右下腿のリンパ液が白色に染まっています。



◀ 手術で右下腿に6カ所のリンパ管-静脈のバイパス路を作成しました。

外来担当医表

★…女性医師

		月	火	水	木	金
形成外科	午前	1診	井上 唯史	—	井上 唯史 [リンパ浮腫外来] (2,4,5週併診)	竹川 政裕
		2診	竹川 政裕 [乳房再建外来・爪外来] (完全予約制)	—	棟田 陽子★ [レーザー外来] (併診)	—
	午後	1診	—	—	リンパ浮腫外来 (再診のみ)	リンパ浮腫外来



リンパ浮腫セラピストがサポートします!

リンパ浮腫外来では、医師の指導のもと、複合的治療（①スキンケア ②用手的リンパドレナージ ③圧迫療法 ④圧迫しながらの運動療法）を症状に応じて実施しています。家庭でのセルフケア指導も行っています。



1. スキンケア

リンパ浮腫がある皮膚は乾燥しやすい状態にあり、ひび割れを引き起こし、細菌に感染しやすくなっています。感染予防のための皮膚の清潔、保湿指導を行っています。



3. 圧迫療法

リンパ浮腫のある四肢に適度な圧力を持続的にかけることにより、むくみを軽減させ、その状態を維持することを目的としています。圧迫療法を可能にする弾性着衣を患者さんの症状や生活環境に応じて選定しています。



2. 用手的リンパドレナージ

リンパ浮腫のある四肢はリンパの流れが滞っています。停滞したリンパ液を適切に誘導し、浮腫を軽減させるリンパドレナージを行います。ご家庭でできるセルフドレナージ指導も行っています。



4. 運動療法

四肢を動かすと筋肉の収縮や弛緩が起こります。この動きは筋肉と皮膚の間にあるリンパ管に作用して、その中のリンパ液が流れるようになります。四肢を圧迫しながら運動すると効果が高まる為、自宅で行える運動療法を指導しています。



患者さんが
日常生活の中で
治療を行えるよう
お手伝いします!

洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間 月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通
TEL 075(593)7725
FAX 075(593)4160
E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたらご連絡ください。

医療機関予約専用フリーダイヤル 0120(607)489